

令和6年4月15日

関係者各位

宮崎県ハンドボール協会

審判長 中藤圭祐

令和6年度 審判員表彰について

- 審判員の意欲が高まり、継続していけるような表彰制度を作りたいと考えていました。
- 審判員が上級申請したいと思った時に、手帳の不備や紛失が多くあり、日本協会からの指摘もありました。

そこで、上記2点から以下のように決定しました。

表彰の種類、選考の仕方

① 年間最優秀審判員 1名

(県審判長、各カテゴリー審判長4名と協議し、ブロック大会、全国大会の派遣や吹笛数を考慮します。)

② カテゴリー別優秀審判員 小・中・高・一般の各1名

(各カテゴリー審判長が選考します。①との重複もあります。)

③ ヤングレフェリー賞 1名

(高校生を対象とし、高校カテゴリー審判長が選考します。)

④ 新規D級優秀審判員 1名

(D級取得2年以内の方を対象とし、審判登録担当：丸岩氏、県審判長が選考します。③との重複もあります。)

⑤ 女性審判員賞 1名

(女性を対象とし、女性レフェリー担当：鈴木氏が選考します。①～④との重複もあります。)

※各賞は、手帳のチェック(押印等)が必須となります。

※選考基準は審判員の目標「審判員としての人間性…審判員の心得10箇条」を重視します。